

## 前回定例会（平成15年12月3日）以降の自治体の動き

平成16年1月15日  
新潟県原子力安全・資源対策課

### < 発電所状況確認 >

#### 平成15年

- 12月4日：管理区域外への汚染物質持出し規制体制を確認
- 12月10日：1号機原子炉冷却材再循環系配管の耐圧試験  
5号機シュラウド補修状況（研削処理実施状況）
- 12月18日：2，5号機原子炉冷却材再循環系配管溶接線の追加点検記録確認  
技術委員会委員（座長を含む3人）を伴って実施
- 12月25日：発電所内で発生した廃棄物の管理体制、処分方法

#### 平成16年

- 1月9日：5号機シュラウド補修状況（研磨処理実施状況）
- 1月12日：5号機シュラウド補修状況（応力緩和措置実施状況）

### < 三県知事要請に対する経済産業大臣の回答について >

#### 【三県知事要請の要旨】

- ・原子力安全・保安院の分離独立など原子力安全規制の機能・体制のあり方についてあらゆる角度から徹底して見直しを行うこと。そのための議論の場を設けること。
- ・原子力政策の策定、遂行にあたっては、立地地域の意見を十分聞き、適切に反映させること。

#### 【経産大臣からの回答要旨】

- ・原子力安全規制の抜本改革については、国会での審議を経て、平成14年法改正を行い、昨年10月から施行されたところ。
- ・まずは、組織を変更するよりも、新しい安全規制をしっかりと運営して原子力安全規制に万全を期す。
- ・これらの新しい制度の実施状況を地元の県、市町村、住民にわかりやすく説明し、継続的に意見交換していく。
- ・立地地域の住民が原子力政策議論の場に十分参加出来るよう一層努力。